



所 管	教育委員会事務局 恵那市中央図書館		
担 当	保母 貴子	問い合わせ	0573-25-5120

報 道 機 関 各 位

子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）の 文部科学大臣表彰受賞報告について

恵那市中央図書館が、令和5年度の子供の読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞しました。

これは、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある実践を行っている学校、図書館、団体（個人）に対して授与されるものです。

市では、市民の方とともに読書活動を推進しており、当館で主に事業を行っている「図書館サポーターえな」の方とともに、下記の通り市長に報告します。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和5年4月26日（水曜日）午前11時30分頃（定例記者会見終了後）
2. 場 所 恵那市役所3階 市長応接室
3. 受賞者 恵那市中央図書館
4. 出席者 市中央図書館長 湯藤奈保美
図書館サポーターえな会長 高草 環（たかくさたまき）
事務局 足立 伊公子（あだちいくこ）
市長、教育長
5. 受賞理由
 - （1）子どもの読書活動推進計画を平成21年に策定。定期的な見直しをし実践している。
 - （2）乳幼児から高校生まで各年代に合わせたイベントを数多く実施。15歳未満の子どものイベント参加率が高い。
 - （3）子ども司書講座や「えなとクラブ」など、地域の子どもたちによる、図書館活動を通じた同年代への働きかけをしている。



市公式キャラクター
『エーナ』



- (4) 各事業で、保護者へ本の選び方や読書の大切さを伝える工夫がみられる。
- (5) 小学校への本の配送、こども園での読み聞かせや本の情報提供など、地域の読書活動を推進している。
- (6) ホームページで同推進計画を掲載し、子どもと本を結ぶ大人へのメッセージを発信しており、親子で本を楽しみ、大人にもその意義を伝えようとする姿勢がみられる。

5. 表彰について

文部科学省では、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰を行っています。

平成14年度から毎年実施され22回目となる今回は、県内では学校3校、図書館1館、団体1団体が受賞しました（全国では学校130校、図書館46館、団体（個人）50団体（人））。

6. その他

表彰式は、4月23日の「子ども読書の日」記念「令和5年度子どもの読書活動推進フォーラム」で実施されました（開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター）。